

10月5日：銀行、不動産銘柄が買われ、VN指数は続伸

銀行、不動産銘柄が大きく買われ、VN指数はこの日も上昇した。

ホーチミン市場のVN指数は、1.13%高の1,354.63ポイントで取引を終えた。

騰落別では238銘柄が上昇、157銘柄が下落した。

売買高は6億3,630万株で、売買代金は19兆3,000億ドン（8億4,800万米ドル）となった。

特に銀行、不動産セクターの大型株が物色され、VN指数を押し上げた。VN30指数は0.87%高の1,456.21ポイントで引けた。同指数採用銘柄のうち、22銘柄が上昇、7銘柄が下落、1銘柄は変わらずだった。

銀行株は堅調な値動きで、マーケットの上昇を支えた。中でもヴィエティンバンク（CTG）、TPバンク（TPB）、VPバンク（VPB）、ベトコムバンク（VCB）、軍隊商業銀行（MBB）、サコムバンク（STB）、エクシムバンク（EIB）、ベトナム投資開発銀行（BID）の上昇が目立った。

不動産銘柄もよく買われた。ビングループ（VIC）、ノブランド不動産投資グループ（NVL）、ビンホームズ（VHM）、タイホールディングス（THD）、DIC不動産（DIG）、カンディエン不動産（KDH）、ビンコムリテール（VRE）といった銘柄に買いが入った。

また大引けにかけ、証券株が買われ、VN指数は上げ幅を広げた。FPT証券（FTS）、ホーチミン市証券（HCM）、バンベト証券（VCI）、SSI証券（SSI）、アグリバンク証券（AGR）、APG証券（APG）といった銘柄が買われた。

「株価の上昇は終日続いた。VN指数は節目の1,350ポイント台に乗せた」（BIDV証券）

「前日と比べ出来高は減少したものの、値上がり銘柄数は値下がり銘柄数を上回った。その一方で、外国人投資家は両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で買い越した」（同証券会社）

「VN 指数は節目の 1,350 ポイント台に乗った。しかし出来高は引き続き少ない状況が続いており、指数もやや弱い動きだ。VN 指数は今後 1,350 ポイント付近での一進一退が続くだろう」

外国人投資家は TP バンク (TPB) 1 兆 1400 億ドン、ペトロベトナム・カマウ肥料 (DCM) 421 億ドン、ドンハイ・ベンチェ製紙 (DHC) 410 億ドンを含む合わせて 5,017 億 1,000 万ドンを売り越した。またハノイ市場では 12 兆 700 億ドンを買い越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.55% 高の 366.50 ポイントとなった。

売買高は約 1 億 4,500 株で、売買代金は 3 兆 3,000 億ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。